

N-in Beauty Success Story

～きれいになりたい～

Episode 1.



吉村 咲様（仮名） 23歳 職業 / 介護士

—— 失恋

仕事中はほぼノーメイクで化粧っ気のなかった私。私の周りの人たちはほとんどお化粧をしていなくて、“おしゃれ”とは程遠い環境が心地よいとさえ思っていました。強いて言うなら顔が丸いのが少し気になるくらいで、ニキビができて気にしたことはありませんでした。

そんな私が「女性らしくしなきゃ」と思い始めたのは、友達の紹介で初めてカットしに行った福岡の美容室の担当の男性美容師さんに一目惚れをしてからでした。何度かその美容室に通ううちに担当さんと仲良くなって来たある日、その美容師さんから衝撃的な言葉をかけられました。

「吉村さんはちょっと顔の丸みが気になるから、今日は丸みを隠して小顔に見える髪型にしましょうか。」好きな人に言われたことがとてもショックで、丸顔であることがものすごく恥ずかしくなりました。確かに、“どうにかできたらな”とは思っていました。だけど、今まで美容に対して気を使って来なかったからどうしたら良いのかさえわからなかったのです。

憂鬱な気持ちのまま歩いていた帰り道、街頭で小柄で元気のある“N-in”と書かれたTシャツを着たお姉さんに「こんにちはー！宣伝しているのですが、少しだけお時間よろしいですか？」

と声を掛けられビックリしてつい止まってしまいました。一生懸命に明るく話してくれるけど今の私には話を聴く余裕はありません。「早く聞いて帰ろう」と思った時に、お姉さんが真っ直ぐな目で私を見て

「すみません。気のせいなら良いのですが何かあったんですか？」と話を変わってくれました。

「実は今日美容室に行ってきたんですけど好きだった美容師さんに気にしてた丸顔について指摘されてショックだったんです。」

と胸に溜めていた話をお姉さんに一気に話してしまいました。お姉さんは相槌を打ちながら

「そうだったんですね。私でよろしければいくらかでも話を聴きますよ。」

と言ってくれて沢山話を聴いてくれました。おかげで少し気持ちが楽になり、「感じの良い人だなー」と思って次は私が宣伝を聞きました。聞き続けていると、

「今お店で化粧品のお試しができたり肌診断や自宅で簡単にできるスキンケアのアドバイスをしているので時間が少しでもあるようでしたらいかがですか？」

と言われました。今の私に必要なことなので話だけでも聞いてみようと思いお店まで行ってみました。

—— 小顔になりたい

エレベーターに乗ってお店に着くまでのひとりになった時間、少し不安な気持ちと緊張感が出てきました。エレベーターの扉が開いた瞬間、私にはハードルが高そうな華やかな店内が見えて緊張と不安が最高潮に達しました。よく見てみると店内の雰囲気は私の好みでした。中にいたスタッフの人が緊張して強張っていた表情の私に

「緊張なくて大丈夫ですよ。こちらにどうぞ。」

と明るく笑顔で話しかけてくれて少し緊張がほぐれました。案内されて席に着くとアンケートを書きました。書き終わると出迎えてくれたアドバイザーという方が来てくれて私が記入したアンケートを見ながら話してくれました。

「エステサロンは初めてだったんですね。初めて行くところって緊張しませんか？私は初めてエステに行ったとき緊張しましたよ。」

そう声もかけてくれたので、心を開けそうな気がしました。

「ちなみに吉村様はお肌のどこを一番綺麗にしたいと思いますか？」

と聞かれたので

「小顔になって美肌になりたいんです！」

とすぐに答えました。するとアドバイザーさんが

「吉村様、例えばむくみってご存知だと思うのですが、それがどういうものか聞いたことがありますか？」

と言いながらスッと女性のノーメイクの顔が写った写真を一枚見せてくれました。

「吉村様、この写真見て何か気づいたことはありますか？」

私は見てもさっぱりわかりませんでした。次はその写真の顔を半顔にして交互に見せてくれました。

「あっ！違う！右の方がシュッとしてる！えっ？なぜですか？」

と聞くと、これがむくみとのこと。様々な説明を聞きながら“へえ～私もこんなに変わるのかな？”と知っている別のスタッフさんが来て

「よろしければお顔の半分あててみませんか？」

と言われたので Re:Sonic という美容器を顔にあててもらいました。顔に塗ったジェルが少し冷っとしましたが半分あててもらって変化に気づきました。私の顔はむくんでいたんだという事実をここで初めて知りました。他にも水分チェックしてもらって肌が乾燥していることが分かったりキメが荒いということまで確認できました。私は自分の肌にここまでトラブルがあるとは思ってませんでした。

アドバイザーさんに

「私の肌こんなだけ何とかなりますか？」

と聞くと笑顔で

「大丈夫ですよ。これからきちんとお手入れ方法をお伝えしますね。」

と私の悩みに合ったお手入れ方法を丁寧に教えてくれました。

そして、面倒くさがりな私にもできそうなホームケアだし効果も期待できそうだったので、まずはトライアルセットを使ってみることで小顔と美肌に向けて一歩踏み出しました。トライアルセットの使い方も分かりやすく教えてくれたので、“よし！頑張ろう！”と気合が入りました。

その日の夜、早速トライアルセットを使ってみました。洗顔の泡のキメや洗い心地、化粧水を付けた後など今まで使っていた化粧品と違って、その違いに驚きお肌のケアが楽しくなりました。

—— はじめて

“これなら私でも続けてできそう”と思って始めたことなのに、1週間経つ頃にはだんだん面倒くさいと思うようになっていました。使い心地も肌の変化も感じる事ができて良かったのですが、仕事の疲れと睡魔に負けてしまったことが理由です。

“やっぱり続かないのかな”と思っていた時に翌日受ける予定のエステ体験の確認の連絡がきていました。「こんばんは、吉村さん。明日 15 時からエステ体験、気を付けてお越しくださいね。明日お会いできることを楽しみにお待ちしております。」と担当してくれたアドバイザーさんからのEメール。しかし私は教えてもらったスキンケアをこれから続けていく自信が無かったのでエステ体験も断ろうかと思い「すみません。中島さん！そういえば今、金欠でした。なのでエステ体験行けないかもしれません。」と書いて送ってしまいました。普段の私ならそのままエステ体験に行かなかったと思うのですが、直後アドバイザーさんからこんなメールをいただいたので、心が動きました。

「吉村さん、エステ体験は無料で受けられますので大丈夫ですよ。安心してください。ご来店いただく前に不安な所ありませんか？遠慮なく言ってくださいね。」

“やっぱりやるかやらないかはエステの体験を受けてから決めよう。” そう思ったのでした。

当日、アドバイザーさんが体験を受けるまでの1週間の話を聞いてくれました。

「正直ちゃんと続けていける自信がないから断ろうと思って来ました。体験受けるのも……」

と正直に全部話しました。私の話を聞いたアドバイザーさんが

「そうだったんですね。話してくれてありがとうございます。吉村さん、今日は続けるとか続けないとか考えず、せっかくなのでまずはゆっくりエステを受けられてください。その後にまたお話を聴かせていただきますので安心してくださいね。」

と言ってくれて気持ちが少し楽になりました。体験を受ける前にエステティシャンがカウンセリングをしてくれて私の悩みをひとつひとつ聞いてくれました。

エステする専用の部屋に案内されて産まれて初めて受けたエステはとても気持ちよく、エステティシャンのマッサージに癒されて寝てしまいました。エステが終わり自分の肌を触ったら、もっちりもちになっていて肌が生まれ変わったような気がしました。加えて、以前体験させてくれた Re : Sonic という美容器をお顔にあててもらったら、10分程度しか当ててないのにむくみが消えて顔の形が変化して驚きました！そこで、聞いてみました。

「私も面倒くさがりだからお手入れ続けていけるか不安だったんです。」

「私にもできているのできっと大丈夫ですよ！面倒くさがらずにできるお手入れ方法をお教えしますね。」

そう話すと、私のライフスタイルを確認してくれてお手入れ方法をもう一度真剣に伝えてくれたので、“もう一回頑張ってみようかな”という思いが湧いてきました。

体験が終わると“今まで何かと理由をつけて避けてきたスキンケアだけが変わるなら今しかない！”と強く思ったので、アドバイザーさんにどのくらいの金額になるのか相談してみました。また、これからキレイになっていくイメージを一緒に考えてそのための目標も一緒に立ててくれました。

『私は小顔と美肌を手に入れて自分に自信をつける！』

そう決めてエヌ・インと契約しました。

—— つまずき

なりたい自分のイメージが明確になったのでワクワクした気持ちで帰宅しました。

毎日商品が家に届くのが楽しみでソワソワし、商品が届いた時はプレゼントが届いたような喜びがありました。ドキドキしながら箱を開けました。“よし！やるぞ！”としっかりと教えていただいたホームケアを毎日頑張りました。福岡に行った時は必ずレッスンとフェイシャルを受けに行ったりしていたせいも少しずつ良い変化を感じてきました。

しかし、しばらくたった時にだんだん仕事が忙しくなってきた私の短所の“面倒くさい”と思う気持ちが少しずつ出てきました。そのせいも毎日欠かさずやってきたホームケアも「明日やろう……」と少しずつサボるようになってしまいました。

アドバイザーさんから「吉村さん、ホームケアはしっかりできていますか？わからないことや困ってることはあり

ませんか？いつでも遠慮なく連絡してくださいね。」と連絡をもらったのにスルーしてしまったり、「ちゃんとできてますよー！」と言いながらお手入れをさぼったりしてしまうこともありました。そしてエヌ・インに行く期間がだんだんと開いていた時にアドバイザーさんから「吉村さんそろそろ次のレッスンにお越しになりませんか？」と連絡があり、福岡に行く用事もあったので久しぶりにエヌ・インへレッスンを受けに行きました。

私のソニックの使い方を見てエステティシャンに

「吉村さん、最近 **Re : Sonic** を使ってお手入れしていましたか？」

と聞かれ、サボっていたことがバレてしまいました。

「忙しくて最近は全然使えてなかったんです。」

と言った私をエステティシャンは責めるわけでもなく笑顔で

「忙しかったのですね。吉村さんの今のライフスタイルに合った忙しくても簡単にできるホームケアを一緒に考えましょう。」

と言って再度一緒に考えてくれました。

—— 欲しかった自信

『新しい目標を立てて今度こそやる！』

決意して、帰宅してから今まで開けたことがなかったビューティーブックを開きました。ビューティーブックとは、美容のお手入れ計画を立てて、実行に移すための手帳です。目標やお手入れした日にきちんと記入して毎日使うようにしました。

また、最初は上手く使えなかった **Re : Sonic** でしたが一生懸命練習した甲斐があり、今では教えてもらった通りに使えるようになりました。何かと理由を付けてサボっていた私が継続してお手入れをできるようになっていました。以前の私と今の私、写真と比べると確かに顔が小さくなっています。

最初は好きな人に指摘されたから小顔になって美肌になりたいと思っていましたが、今では自分のためにお手入れをするようになっていました。

最近は、一緒に住んでいる母に「肌がキレイになったね。何かしているの？」と言われたり、好きだった美容師さんの所に久しぶりに行くとその美容師さんから「吉村さん、久しぶりですね！小顔になって雰囲気が変わったんじゃないですか？」と変化に気づいてもらえるようになって凄く嬉しい気持ちになりました。こうやって変化に気付いてもらえるるとヤル気が湧いてくるし、自分に自信を持てるようになってきます。

最初に声をかけられたあの日あの時がなければ、今の私はなかったかもしれません。きっかけっていつどこにあるか分からないから本当に大事だなと思います。今年は母の誕生日にエヌ・インの化粧品をあげてキレイになるきっかけをプレゼントする予定です。私は本当にエヌ・インと出会えてよかったです。

エヌ・インが大好きです！これからもよろしくお願ひします。